

トスカーナ州 Regione Toscana

www.turismo.toscana.it

州都：フィレンツェ Firenze



【州概要】

この州は芸術都市の宝庫。ルネッサンス芸術の中心地であるフィレンツェ、斜塔で有名なピサ(Pisa)、カンポ広場や伝統祭事パリオで知られるシエナ(Siena ←写真左)、塔の街サン・ジミニャーノ (San Gimignano)、中世の面影残るピ



エンツァ (Pienza) の5つの街は個々に世界遺産に登録されています。他にもアレッツォ Arezzo、ルッカ Lucca、プラート (Prato)、ピストイア (Pistoia)、ヴォルテッラ (Volterra) 等の歴史と文化の街や、赤ワインの産地キャンティ地方、モンテカティーニテルメ (Montecatini Terme) やサトゥルニア Terme di Saturnia などの温泉地、ヴィアレージョ (Viareggio) などのビーチリゾート、夏のオペラで有名なトッレ・デル・ラーゴ・プッチーニ (Torre del Lago Puccini)、カッラーラ (Carrara) など大理石の採石地等、観光素材は実にバラエティーに富んでいます。糸杉の点在するなだらかなトスカーナの丘陵の美しい景観は、世界遺産のオルチャ渓谷(Val d'Orcia)をはじめどこもまさに絵画的な美しさです。州南部のマレンマ地方 Maremma は海岸沿いにのびる州立公園となっており、エルバ島と並んで自然を満喫できる美しいエリアです。

【主要観光地】

【特に注目すべき都市～トスカーナ州の世界遺産】

- フィレンツェ Firenze www.firenzeturismo.it/

《世界遺産：フィレンツェ歴史地区 Centro storico di Firenze》

トスカーナ州の州都。フィレンツェはメディチ家統治時代にルネッサンス文化が花開き、15～16世紀に経済・文化的繁栄を謳歌していました。街の歴史的な中心部は「フィレンツェ歴史地区」として世界遺産に登録されており、13世紀のサンタ・マリア・デル・フィオーレ（花の大聖堂）ドゥオーモ（写真右▶）、シニョリーア広場とヴェッキオ宮殿（市庁舎）、ミケランジェロ広場、ピッティ宮殿、ヴェッキオ橋とアルノ河（次ページ写真）、サンタ・クロチエ教会をはじめ、ミケランジェロやボッティチェッリ、ダ・ヴィンチ等の巨匠達の作品を鑑賞できるウフィツィ美術館、アカデミア美術館、パラティーナ美術館、サンマルコ美術館、バルジェッロ美術館、メディチ家礼拝堂等見所はつきません。大芸術家達の貴重な名作の数々は600年の時を経て今なおこの街に残されており、芸術新・保護活動の精神は今も受け継がれ、町全体がひとつの大きな美術館のような





イタリア政府観光局 (ENIT)

〒107-0062 東京都港区南青山2-7-14 TEL:03-3478-2051



美しさをたたえ人々を魅了します。

ユネスコサイト:<http://whc.unesco.org/en/list/174>

*フィレンツェの美術館情報詳細・予約は www.polomuseale.firenze.it をご覧下さい。

*またフィレンツェの美術館見学は予約事務所「FIRENZE MUSEI フィレンツェ・ムゼイ」に電話で予約をすることもできます。

FIRENZE MUSEI フィレンツェ・ムゼイ TEL: (+39) 055-294883

▼ウッフツィ美術館所蔵:「春」



▼ヴェッキオ宮殿



▼洗礼堂「天国の門」



ポンテ・ヴェッキオとアルノ河▶



● **ピサ Pisa** www.pisa.turismo.toscana.it

《世界遺産:ピサのドゥオモ広場 **Piazza del Duomo a Pisa**》



登録年: 1987

フィレンツェの西 77km。イタリアの 4 大中世海運共和国のひとつとして栄華を誇ったピサ。緑あふれるドゥオーモ広場には、大聖堂ドゥオーモ、洗礼堂、「ピサの斜塔」として世界的に有名な鐘楼、そして墓地の 4 つの中世の建物が見事に調和して建っています。

その建築美は 11 世紀から 14 世紀にかけてイタリアの建築芸術に大きな影響を及ぼしたといわれています。

ユネスコサイト: <http://whc.unesco.org/en/list/395>

*ピサの斜塔予約公式サイト: OPAPISA (英語可) www.opapisa.it/

(希望日の 45 日前から予約スタート、16 日前に締切)

*ピサはガリレオ・ガリレイの故郷でもあり、アルノ河畔からドゥオーモ広場への旧市街にはガリレオが住んだ家や、かつてのピサの栄華を誇る中世の建物が並び、散策も楽しめます。

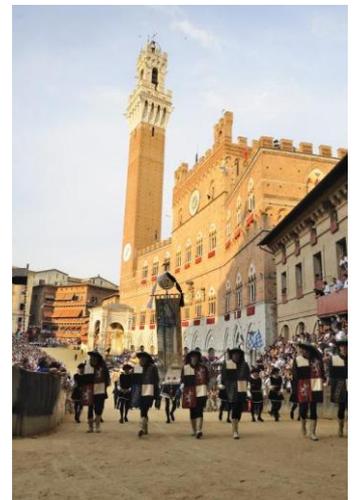


- **シエナ Siena** www.terresiena.it

《世界遺産：シエナ歴史地区 **Centro storico di Siena**》

登録年 1995

フィレンツェから南へ 68km。中世そのものの町並みが残るシエナ。当時はフィレンツェと覇を競い、都市計画にも力をいれていました。街は 12 世紀から 15 世紀にかけて整ったゴシック風外観を保っており、同時期にシエナで活躍したドゥッチョ、ロレンツェッティ兄弟、シモーネ・マルティーニ等の芸術家の作品はイタリアやヨーロッパ各国にも影響を及ぼしました。世界一美しいといわれる扇の形をした**カンポ広場 Piazza del Campo**（写真右▶）はそれ自身が芸術作品ともいわれる程で、この広場を中心とする街並みは周囲の自然とも美しい調和をみせています。他にも**プップリコ宮殿**（内部は市立美術館）や、イタリアゴシックの代表作のひとつ**ドゥオーモ**などの壮麗な建物、そして坂の多い石畳の道など、街全体が中世美術館のような優雅なたたずまいを味わうことができます。



ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/717>

*シエナといえば有名なのが毎年 2 回 **7 月 2 日**と **8 月 16 日**に開催される**パリオ Palio**。（写真上▲）イタリアの数あるパリオ祭でも最も華麗で有名な伝統行事です。古くからのシエナの 17 の地区コントラダに分かれ、色鮮やかな中世の衣装パレードと旗振りの妙技、クライマックスの**カンポ広場**での裸馬のレースは熱狂的です。

- **サン・ジミニャーノ San Gimignano** www.sangimignano.com/

《世界遺産：サン・ジミニャーノ歴史地区 **Centro storico di San Gimignano**》

登録年： 1990

美しい塔の街サン・ジミニャーノは**フランチジェナ街道**を通過してローマ巡礼をする旅人にとって重要な中継地でした。この街の中世封建時代の支配階級の家々は、自らの富と力の象徴として **72** におよぶ塔を住居として建てました。中には 50m を越す高い塔もありましたが、現在そのうち **14** の塔が残り、中世情緒あふれる雰囲気と面影を今も強くかもし出しています。また芸術的にも 14~15 世紀ルネッサンス期の名画が数多く鑑賞できます。ユネスコサ



イト：<http://whc.unesco.org/en/list/550>

*街は中世そのままの姿でタイムカプセルに閉じ込められたようなたたずまい。小さな町のみどころは、**ドゥオーモ広場**にある**コッレジャータ**（ドゥオーモ）内部の美しいフレスコ画や塔が隣接した**ポポロ宮**。この塔の上や、広場近くの城塞からはサン・ジミニャーノの町や周囲の丘陵地帯が一望できます。

*サン・ジミニャーノはフィレンツェの南 57km にあり、列車では最寄り駅の**ポッジボンシ**までフィレンツェから 1 時間~1 時間 20 分。シエナから 30 分。駅から町まではバスで約 20 分。



- **ピエンツァ Pienza** www.ufficioturisticiodiienza.it/

- **《世界遺産：ピエンツァ市街の歴史地区 Centro storico della città' di Pienza**

登録年： 1996 シエナの南東 52km

時のローマ法王ピウス2世が1459年に生まれ故郷を「理想の街」とするべく、街の改造を建築家ベルナルド・ロッセリーノに命じました。ピオ2世の名が残る華麗な**ピオ2世広場 Piazza Pio II**は、ルネッサンスの外観の**教会 Cattedrale**や**宮殿 Palazzo Piccolomini**で囲まれ、建物内部は南ドイツ風ゴシック様式を取りいれました。ルネッサンス期の人間的な都市設計思想や透視図法を最初に採用した街造りがこの実現された例として貴重です。街は丘の上にあり、周囲の**ヴァル・ドルチャ**の眺めもすばらしい。



ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/550>

- **《世界遺産：ヴァル・ドルチャ（オルチャ渓谷）Val d'Orcia》**

所在地： オルチャ渓谷一帯（トスカーナ州） モンタルチーノはシエナの南約41km

登録年 2004



シエナの南東部に広がるこの一帯は14～15世紀にはシエナの領土となり、絵のような美しい景観づくりが大切にされました。なだらかな丘に並ぶ**糸杉**といった風景はルネッサンスの時代も今も数多くの芸術家達に愛され創作意欲をおおいに刺激しています。のどかな美しい牧歌的自然が農家や集落、街道や沿道の修道院や宿などとも融合し保護された景観は見事。**ピエンツァ**、**モンタルチーノ**、**カスティリオーネ・ドルチャ**など5つの町とその全域は「**ヴァル・ドルチャ美術・自然・文化公園**」になっています。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/1026>

*通りながら景色を眺めるだけでも楽しい地域ですが、このエリアにある**モンタルチーノ**はトスカーナの銘酒**ブルネッロ・ディ・モンタルチーノ**の故郷。同じく世界遺産の**ピエンツァ**の町などもぜひ訪れたいもの。

【世界遺産以外の主要観光地】

- **ルッカ Lucca** www.turismo.provincia.lucca.it/

フィレンツェの西73km、ピサの北東22kmにあるこの町は中世に自由都市として栄えた古都。緑の絨毯を敷き詰めたような周囲4kmにわたる城塞で囲まれた町の建築物は、13世紀から14世紀に建てられたものが多く残り、中でも**グイネージ通り**の**グイネージ邸**は、ルッカのロマネスク・ゴシック様式を代表するもの。またオペラ作曲家**ジャコモ・プッチーニ**の生誕地でもあり、生家博物館やオルガン奏者を務めた**サン・ミケーレ・イン・フォロ**教会なども見所となっています。



またルッカの南西25kmには**プッチーニ**が長く住んだ湖畔の町**トッレ・デル・ラーゴ Torre del Lago**が



あり、毎年夏にはプッチーニ・フェスティバルというオペラ祭が開催されます。

● **アレッツォ Arezzo** <http://turismo.provincia.arezzo.it/>



イタリア映画「ライフ・イズ・ビューティフル」の舞台となったことでも知られていますが、アレッツォは、中世の趣をそのまま残す、とてもかわいらしい街です。町の中心にあるサン・フランチェスコ聖堂には Chiesa di San Francesco、ピエロ・デッラ・フランチェスカの大変貴重なフレスコ画、「聖十字架の伝説」があり、芸術的にも貴重な作品が至るところに残る町です。美術ファンであれば、アレッツォから北東に 38km にある、ピエロ・デッラ・フランチェスカの生地サンセポルクロ **Sansepolcro** に足をの

ばし、市立美術館に収められている巨匠の名作の数々を鑑賞するとよいでしょう。

● **コルトーナ Cortona**

アレッツォの南東 34km。トラジメーノ湖の北、城壁に囲まれて丘の斜面に立つコルトーナなエトルリア時代と中世に栄えた古都。ルネッサンスの画家ルカ・シニョレリの故郷でもあり、小さいながらも芸術の香り高い町です。

● **ヴィンチ Vinci**

フィレンツェの西 44km には、ルネッサンスの芸術家レオナルド・ダ・ヴィンチの故郷ヴィンチ村があります。中世の城の中にあるヴィンチ博物館や、3km はなれたアンキアーノ Anchiano にあるダ・ヴィンチの質素な生家（写真右▶）を訪れてみましょう。レオナルドが自作の挿見に描いた優しいトスカーナの自然が広がっています。



● **ヴォルテッラ Volterra**

シエナの西 50km。紀元前エトルリア都市として栄えたヴォルテッラは古代や中世のすぐれた文化遺産を誇る街。アラバスター石を使った工芸品でも知られており、街中には沢山の工房があります。（写真右▶）

中世の雰囲気そのままにのこしたプリーオーリ広場周辺にはプリーオーリ宮殿やプレトリオ宮殿があり、また、グアルナッチ・エトルリア博物館 Museo Etrusco Guarnacci は、600 を超えるすばらしい古代の展示品が観る者をはるか遠いエトルリアの世界へ誘います。



● **キャンティ地方 Il Chianti**

シエナとフィレンツェの間に広がる美しい丘陵地帯はブドウ畑が続くキャンティ・ワインの故郷。日本でもおなじみのキャンティ・ワインはトスカーナの肉料理に実によく合います。



イタリア政府観光局 (ENIT)

〒107-0062 東京都港区南青山2-7-14 TEL:03-3478-2051

シエナの北 20~30km にあるラッダ・イン・キャンティ Radda in Chianti、ガイオーレ・イン・キャンティ Gaiole in Chianti、グレーヴェ・イン・キャンティ Greve in Chianti は主要なワインの生産地です。緑の丘のなだらかな起伏の中に糸杉が立ち並ぶうっとりするような風景の中、ワイナリーを訪ねて試飲をしたり、地元のレストランで郷土料理とワインを味わったりしながらゆっくり車で回りたいもの。田舎の生活を肌で感じたい人には農園・農家の建物を改造した宿泊・食事施設アグリトゥリズム **Agriturismo** に宿泊するのも楽しいものです。

● エルバ島を含むトスカーナ州群島

の観光局サイト www.arcipelago.turismo.toscana.it

トスカーナ州は、ティレニア海に向かい、エルバ島とピアノーザ島、そしてカプライア島などを有します。ピオンボからエルバ島の主要な港へ渡ることができます。

トスカーナ州の交通情報他

・フィレンツェ空港 www.aeroporto.firenze.it (英語可)

バス

・SITA www.sitabus.it/ (イタリア語のみ)

トスカーナ、ヴェネト、カンパニア、バジリカータ、プーリア州を運行する中・長距離バス。フィレンツェからシエナやサン・ジミニャーノへの移動に便利

・SENA www.sena.it/ (英語可)

トスカーナ州を中心とした全国へ中・長距離バス

・SIENA MOBILITA' www.sienamobilita.it/ (イタリア語のみ)

シエナ県(シエナ、サン・ジミニャーノ、ヴァル・ドルチャ地方、キャンティ地方)を運行するバスの総合サイト

船

・TOREMAR www.toremar.it/ (イタリア語のみ)

トスカーナ州とエルバ島を結ぶフェリー

オペラ・劇場情報

・フィレンツェ五月音楽祭歌劇場 www.maggioflorentino.com (英語可)

・プッチーニ・フェスティバル(トッレ・デル・ラーゴ) www.puccinifestival.it (英語可)



トスカーナの休日日程表

	日 程
1日目(日)	<p>日本からミラノ、マルペンザ空港かローマ、レオナルド・ダ・ヴィンチ空港着、電車でフィレンツェへ(特急で2時間程)。 若しくはヨーロッパ主要都市を乗継フィレンツェ アメリゴ・ヴェスプッチ空港から電車でステイ先の最寄駅へ。ステイ先は殆どフィレンツェ近郊のご家庭が殆どですが、混み具合により他の都市になる可能性もございます。 最寄駅からはタクシーでステイ先へ。</p> <p>夕食はファミリーと楽しんで下さい。</p>
2日目(月) ～ 6日目(金)	<p>イタリア語とアクティビティ(イタリア料理か歴史かをお選びください。)</p> <p>※世界的なヘルシー、オーガニックブームで、地の野菜をふんだんに使うトスカーナ料理への関心が高まっています!トスカーナのマンマの味を習得し、女子力アップ! 歴史、アート好き女子は、花の都フィレンツェでメディチ家とアートの歴史をみっちり学び、芸術鑑賞をして自分を高めてください♪</p> <p>合間に各自で観光もお楽しみ下さい。</p> <p>全食付き</p>
7日目(土)	<p>各自空港へ 時間の余裕があれば朝食、昼食を召し上がってからご出発下さい。</p>

※日曜日イン土曜日アウトが難しい場合はご相談下さい。またご延泊をご希望の場合もご相談可能です。(但し追加料金となります。)

イギリス公立カレッジ連盟・㈱エーディーエフ
電話:03-5428-0308 FAX:03-3462-6500

○お問い合わせありがとうございます○

資料請求 NO:0047

タイトル：トスカーナの休日

学費 : 1 週間 195,000 円 2 週間 390,000 円 3 週間 585,000 円
4 週間 780,000 円

費用の内訳

- ・イタリア語レッスン (週 10 時間)
- ・イタリア料理 or イタリアのアート、トスカーナ、メディチ家の歴史を学ぶアクティビティ(週 10 時間)
- ・アクティビティに関する美術館入場料、材料費
- ・3 食付宿泊費



条件：18 歳以上

日程：日曜イン、土曜アウト

滞在先：トスカーナ地方のご家庭

特徴・PR：憧れのトスカーナでイタリア語を学ぶと同時に、イタリア料理か歴史も学べる大変お得なプログラムです。イタリア語初心者でも、英語が話せるご家庭を選んでおりますので心配ありません。

ご旅行に行かれる気軽さで、美しい風景を現地の生活と文化に触れながらお楽しみ下さい。

トスカーナ地方：イタリア中部地方で最もイタリアらしい地域。フィレンツェ、シエナ、ピサ、アレッツォ等の個性豊かな都市がある。



イギリス公立カレッジ連盟

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 19-5 山手マンション 405

TEL : 0120-838-545 FAX : 03-3462-6500

E-mail : college@adf-jp.com

URL : <http://www.uk.collegeleague.com>

イギリス公立カレッジ連盟